



九州大学ソーシャルアートラボ  
「演劇と社会包摂」制作実践講座

# 身体表現ワークショップ 障害から ひろがる 表現とケア



ワークショップ  
参加者募集!

定員：15名  
(両日参加できる方)  
受講料：無料

2019

6/1 (土)

14:00-18:30

6/2 (日)

10:30-16:00 申し込み締切 5/24 (金)

会場

九州大学大橋キャンパス 3号館 322教室  
福岡市南区塩原 4-9-1



九州大学



大学院芸術工学研究院  
大学院芸術工学府  
芸術工学部

講師

- 野村 誠 作曲家・ピアニスト
- 遠田 誠 ダンサー・振付家
- 吉野 さつき ワークショップコーディネーター
- 倉品 淳子 俳優・演出家
- 森 裕生 舞台パフォーマー
- 里村 歩 俳優
- 廣田 溪 俳優
- 森山 淳子 認定NPO法人ニコちゃんの会代表
- 長津 結一郎 九州大学ソーシャルアートラボ



九州大学ソーシャルアートラボでは2018年度より、「演劇と社会包摂」をテーマに講座を開催しています。

今回のワークショップのテーマは「障害からひろがる表現とケア」。

障がいのある人の身体を通して「表現」について考えたり、ともに表現することを通して「障害」について考えたり。異ジャンルコラボバンド「門限ズ」や、障がいのある俳優たち、そこでしか起こり得ないことから、奇想天外な表現が立ち上がる瞬間を、ともに体感します。どなたでもご参加いただけます！

## 講師プロフィール



### 野村 誠 (ノム)

作曲家・ピアニスト

インドネシアと日本で上演される度に变化するガムラン作品「踊れ! ベートーヴェン」、日英共同の「ホエールトン・オペラ」、マルチメディア作品「老人ホーム・REMIX」など、分野を横断し人と環境と出会う。



### 倉品 淳子 (じょほんこ)

俳優・演出家

劇団山の手事情社所属。観客参加型演劇、他分野アーティストとの作品作りなど、演劇の可能性を広げる活動も同時に行ってきた。海外公演も多数。



### 廣田 渥

俳優

筋ジストロフィーにより、身体が徐々に筋力低下していき、10歳で歩けなくなった。2014年に『BUNNA』と出会い、表現することに興味を持った。その2年後に、俳優として活動を続けている。



### 遠田 誠 (エンちゃん)

ダンサー・振付家

日常のはざ間にダンスその他諸々を割り込ませた『まことクラヴ』を主宰し、劇場はもとよりアートスペース、商店街、市役所、電車内、空港に至るまで出没し、サイトスペシフィックな活動を展開。

撮影：427FOTO



### 森 裕生

舞台パフォーマー

講演家・プロマジシャン・役者・モデル・ボカリストといった顔をもつ。先天性脳性麻痺による四肢体幹障害という才能がある。ステージネームは「Mr.Handy」。



### 吉野 さつき (めい)

ワークショップコーディネーター・愛知大学文学部教授

公共ホール勤務、英国での研修後、教育、福祉などの現場でアーティストによるワークショップを数多く企画。アウトリーチ事業やワークショップ等の企画運営を担う人材育成にも各地で携わる。

撮影：杉本文



### 里村 歩

俳優

生まれつきの障がいではなく、原因不明で突然発症する。2014年より、俳優としての活動を開始。身体的にバラエティあふれるひとたちの演劇公演『BUNNA』以降、俳優として継続的に活動している。



### 森山 淳子

認定NPO法人ニコちゃんの会 代表理事

認定NPO法人ニコちゃんの会を設立し、非日常的な時間や場づくりを積極的に取り入れ、演劇・身体表現ワークショップなど、福岡市内を中心に企画・実践。



### 長津 結一郎

九州大学大学院 芸術工学研究院助教

アーツ・マネジメントや文化政策に関する研究や実践を通じて、異なる立場の人々がどのように協働することができるのかを探索。ソーシャルアートラボで本講座の企画運営を担当。

## 募集要項

- 対象：・文化事業や文化施設関連の仕事に従事されている方  
・福祉事業関連の仕事に従事されている方  
・こうした分野に将来携わりたいと考えられている方  
・両日にわたって参加できる方

※ 障害の有無は問いません。

※ 参加にあたって心配な事がある方はお気軽にお問い合わせください。

定員：15名

応募多数の場合、ご提出いただいた記載事項をもとに選考させていただく場合がございます。

受講料：無料

当方負担によりボランティア保険に加入していただきます。

## お申し込み、お問い合わせ

下記の項目を記載のうえ、メール・FAXのいずれかよりお申し込みください。ソーシャルアートラボ公式ホームページ内「CONTACT」からもお申し込みいただけます。

- 1 氏名 (フリガナ)
- 2 年代
- 3 電話番号
- 4 メールアドレス
- 5 所属
- 6 これまでの活動歴
- 7 参加の動機 (講座への想い、講座を通して何を学びたいか等、400字程度でご記入ください)

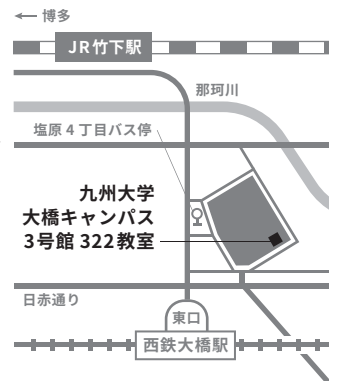
## 九州大学ソーシャルアートラボ

TEL&FAX 092-553-4552

E-mail sal-cul@design.kyushu-u.ac.jp

URL <http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp>

Facebook「ソーシャルアートラボ」で検索



### 関連講座 1

フォーラム  
障害のある人の創造の機会拡大のために  
～現場で無理なく始める第一歩とは(仮題)～

2019  
7/15 (月祝) 14:00-17:00 (開場13:30)  
九州大学大橋キャンパス デザインコモンにて

※詳細は、ソーシャルアートラボ Web サイトで後日公開します。

### 関連講座 2

認定NPO法人ニコちゃんの会 すっごい演劇アートプロジェクト  
身体的にバラエティあふれる人たちの  
演劇のつくりかた(仮題)

2019  
7/12 (金) 18:00-21:00 7/13 (土) 11:00-17:00  
7/14 (日) 11:00-17:00 7/15 (月祝) 10:00-13:00  
九州大学大橋キャンパス デザインコモンにて

## 九州大学ソーシャルアートラボとは

九州大学ソーシャルアートラボは、社会の課題にコミットし、人間どうしの新しいつながりを生み出す芸術実践を「ソーシャルアート」と捉え、新しい生の価値を提示していくことを目的としています。平成30年からは、「アートと社会包摂」をテーマとして研究・教育・実践・提言に取り組んでいます。

Webサイト：<http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp/>

## 認定NPO法人ニコちゃんの会とは

認定NPO法人ニコちゃんの会は、「どんなに重い病気や障がいがあっても、その人らしい心豊かな人生を生き抜く」ことができる社会を目指し、活動している団体です。芸術・研究・啓発・介護(日々の生活のサポート)など多岐にわたる活動を、障がい児の親をはじめとし、医療・デザイン・舞台・教育など幅広い分野のスタッフで企画・運営しています。

Webサイト：<http://www.nicochan.jp/>